



昆虫採集・危険な生き物

ふかふか腐葉土カブトムシベッド 子どもと楽しむイベントづくり

【昆虫採集】

昆虫採集は、とても簡単に始められる趣味の一つ。子どもの頃に、畑や田んぼでチョウやトンボを捕まえて遊んだ経験は、大抵の方がお持ちでしょう。

カブトムシベッドの作り方

- 1 カブトムシベッドを設置する場所を探します。クヌギ、コナラ、カシ、クリの木を探しましょう。
2 1の木を中心に1m2程度の面積が取れるように、地面に杭を打ち、板を張ります。
3 できた囲いの中に、腐葉土や落ち葉を入れると完成です。



カブトムシベッド (せら夢公園より写真提供)

これで下準備は完了です。あとは、成虫がやって来て自然に産卵するのを待ちましょう。掘れば幼虫が、待てば成虫の姿を楽しむことができます。

この姿を楽しむことができるようになります。里山の清掃や森林整備などのイベントをする際のお楽しみプログラムになるはずです。

まず、カブトムシが食事をするクヌギ、コナラ、カシ、クリの木を探します。次に樹木を中心に、ベニア板で囲いを作ります。そして、できた囲いの中に、周りから落ち葉を集めて投入し、ふかふか腐葉土と落ち葉ベッドを作りま



福山市高島学区公衛協 (3年間の組織づくり)

福山市高島学区公衛協は、芦田川河口に位置し、身近に海と川、そして里山が広がる自然豊かな地区である。さかのぼること4年前、会長に就任した土井下氏は、学区の公衛協活動を盛り上げようと、当協会が主催す

知り、守る人材を将来に残したいという思いから、地域と学校が協働で学びを支援する「スクールキヤラバン事業」を高島小学校と共に進めてきた。
一年生・二年生向



生きものを事前に採取し、海辺教室を理科室で開催(上)、校長室や教室の温度を測定し比べた温暖化教室(下)

海辺と温暖化のスクールキャラバン

メニュー強化で活動周知

「海辺教室」を実施し、五年生・六年生向けには「温暖化学習」を実施している。海辺教室では、事前に推進委員や教職員が生きものを採取し、天候に左右されることなく、理科室で実施するように工夫している。児童もよく知

る海辺なので、写真を見ながら現場をイメージする。そして、図書館の図鑑で、一緒に名前を調べたり、生き物の特性を活かした実験をする。こうした一連の流れができあがっている。

温暖化学習では、学校で取り組んでいたグリーンカーテンを素材として活用している。児童は温度計を片手に、グリーンカーテンの内側と外側は

高島学区公衛協では、会長が交代した現在でも、学校と協力し、海辺と温暖化の事業を展開している。今後も学区公衛協とこの事業の発展に期待している。



1・2年生を対象に行った海辺教室、各班での生きもの調べ

【危険な生き物】

桜の花見を皮切りに、キャンプ場や川辺などでの屋外バーベキュー、新緑の山々を楽しむハイキング、地域やサークルのイベントなど、里山に触れ合う機会が多くなります。楽しいレクリエーションを無事に終了させるため、春から秋にかけて里山で注意したい危険な生きものを取り上げま

○ハチ (スズメバチ・アシナガバチ)

「巣に近づかず、ハチを刺さない」が大原則。出会った場合、姿勢を低くしてその場から速やかに離れましょう。威嚇や攻撃を受けたときも、手で払ったり大声で騒ぐことは禁物です。

ハチに刺された経験のある方はアナフィラキシーショックを起こすことがあり、生命の危険があります。予防策としては、ハチは黒色や強い香りに反応するので、服装を白

○ヘビ(マムシ)

毒ヘビに咬まれた場合、治療には血清が必要です。毒の種類ごとに血清も異なるため、蛇の特徴を覚えておきましょう。毒がない場合も、咬まれたら細菌等で感染症を引き起こす場合があります。予防策は、棒などで先払いするように地面を叩きます。たいていは驚いて蛇が逃げますが、毒蛇は身構えることもあります。いずれにしても、蛇に動きがあるのが発見が容易になります。

事前確認でリスク軽減

ハチ・ヘビに備える

色系にし、香水を控えるなどが効果的です。また、避けられない場合は、専用の殺虫剤を使用するのもよいでしょう。

刺されたり、噛まれた場合は、患者を安静にし、速やかに医療機関に相談・受診してください。応急処置として毒を吸い出したり、洗い流す処置が有効です。アウトドア用品店で毒や虫刺され用の吸引器(ポイズンリムーバー)が



ハチや蛇の毒を吸い出すポイズンリムーバー

販売されていますので、救急用品セットに加えておきましょう。ハチやヘビに出くわせば、楽しい雰囲気は一気に吹き飛んでしまいます。参加者の安全を守るために、万一の際にどこに行けば治療ができるか、目撃情報は無いかを調べておくことです。役場や利用施設に事前に連絡を入れて確認しておきましょう。

(地域活動支援センター 馬場田 真一)

水質検査のご案内

井戸水・山水などを安心してお飲みになりたい方へ



広島県では、一年に1回水質検査を行うことを推奨しています。

広島県環境保健協会 (水道法に基づく厚生労働大臣登録検査機関) 広島市中区広瀬北町9番1号

検査項目・搬入方法等詳細についてはお気軽にお電話ください ☎ 082-293-0163